

上越市立図書館 読書週間推薦

こどもの本ブックリスト 2019

～中学生・高校生向け～



10月27日～11月9日は
読書週間です

【イラストマークについて】

イラストマークは、本の背表紙にはってあります。本だんで本を選ぶときの参考にしてください。

■中 学 生



■高 校 生



■物語ではない本



中学生



アリスのうさぎ

斉藤洋/作 森泉岳士/絵 偕成社 2016

アルバイトで図書館の児童読書相談コーナーにいる私のところには、打ち明け話をする人が集まってくる。聞いてもらいたい「何か」を抱えた4人と、それを受け止める私。あなたは私に会ったらどんな話をしたくなるでしょう？ちょっと怖い不思議なお話。

長浜高校水族館部！

令丈ヒロ子/文 紀伊カンナ/絵 講談社 2019

愛媛県立長浜高校にある「水族館部」には、生徒が運営する水族館があります。

部員は担当する生き物の世話や、研究などの活動を行う中で、さまざまなことに悩みながら生き物の命と向き合っています。

実在する部活から生まれたお話です。

ミスターオレンジ

トゥルース・マティ/作 平沢朋子/絵 朔北社 2016

第2次世界大戦下のニューヨーク。ライナスは配達先で、赤・青・黄色の四角い紙が貼られた真っ白な画家の部屋に魅了されます。しかし、戦争の現実を知るにつれ、想像に生きる画家に疑問を抱くようになり…。抽象絵画の先駆者モンドリアンを通じ、未来を想像することがいかに大切に語られます。

ぼくにだけ見えるジェシカ

アンドリュー・ノリス/作 徳間書店 2019

ファッションに興味のあるフランシスは、「男のくせに」とからかわれ、いつも一人ぼっち。ある日、冬だというのにノースリーブの服の女の子、ジェシカと出会う。彼女はすでに死んでおり、幽霊だというが…。悩みを抱える少年と仲間たちが変わっていく姿を描いたやさしい物語です。

2030年のハローワーク



図子慧/著 KADOKAWA 2019

「AIのせいで仕事がなくなるってホント!？」そんな話を聞いて、研究所で将来の仕事や働き方を体験することになった中学生の4人組。

未来にも残る仕事、そのために必要な勉強が、小説形式でわかります。

か「く」「し」「ご」と「

住野よる/著 新潮社 2017

高校2年、連休明けの不登校。大変だけど楽しみな学園祭。何かが起こる修学旅行。決まらない進路希望。ありふれた高校生たちの日常には、タイトルどおり「かくしごと」が隠れています。誰のどんな「かくしごと」なのか？個性的な5人の登場人物たちに共感できる部分があります。そして、仲の良い友だちも苦手な人も、自分が知っているのはその人のほんの一部にすぎないと気づかされます。

この川のむこうに君がいる

濱野京子/作 理論社 2018

梨乃^りは高校1年生。誰にも知られたくないヒミツを抱え、同じ中学の子は1人もいない私立高校に進学。あこがれていた吹奏楽部に入部するも、あまり関わりたくない男子生徒がいて…。東日本大震災で被災し、生活が一変してしまった少女の心の葛藤が、学校生活や恋愛とともに描かれています。



ディーリー
dele

本田孝好/著 KADOKAWA 2017

祐太郎^{ゆうたろう}は3か月前から『dele. LIFE』で働いている。この会社は依頼者の死後、不要となるデータを削除するのが仕事だ。確認が取れ次第、依頼事項のとおりデータを削除。それだけの仕事のはずなのに「放っておけない」性格の祐太郎は、依頼者の最後の“ところ”を遺された人たちに届けてゆく。テレビドラマそのままの祐太郎とケイに会える小説です。

日本のヤバい女の子

はらだ有彩/著 柏書房 2018



開けると老人になってしまう玉手箱なんてどうしてあげたの？秘密にしておきたい部屋があるなら、わざわざ「私がいけない間に入らないで」なんて言わなきゃいいのに。乙姫、かぐや姫、うぐいす女房、おかめさん…。奇妙な行動の数々も、その時代を生きる女の子故なのかもしれません。神話や古典に出てくる「彼女たちの話」に耳を傾けてみませんか。いつの時代も女の子って大変。

ひやかか！

今村翔吾/著 文響社 2018

春乃^{はるの}が通う高校の華道同好会は、会員が春乃ただひとり。華道の大会「全国高校生花いけバトル」への参加を決めたものの、一緒に参加するパートナーが見つかりません。そんななか、転校生の貴音^{たかね}が実は華道の経験があるとわかり、彼にパートナーを頼みますが、最初は断られてしまいます。ですが、彼の交換条件により、一緒に参加することになった2人。春乃と貴音が挑む「花いけバトル」が始まります！